地区スローガン：「 Love Other Spirit ～繋ごう次世代へ 夢ある未来に向けて～ 」

クラブ方針：「 豊かな心を持とう! 今こそ『絆』」

国際ロータリー第2790地区 第3グループ
千葉西ロータリークラブ
Rotary Club of Chiba-West
WEEKLY COMMUNICATION

創　立　1976年1月20日　　承　認　1976年2月25日
会　長　今 野 文 明　　幹　事　本 橋 和 也
例会場　千葉スカイウインドウズ 東天紅　センシティタワー23階
TEL 043-238-5555
例会日　毎週火曜日 12:30～
事務局　千葉市中央区新田町12-1　トーシン千葉ビル7階
TEL 043-245-3202　FAX 043-245-7522
E-mail：chibawestrc@wrpc.co.jp
URL：https://www.chibawest-rc.net/

■ 会長挨拶 / 今野文明 会長

皆様、本日は大変お忙しい中、例会にご参加を頂き、誠にありがとうございます。

先週は、本年度初例会ということで、久しぶりに緊張して当日を迎えました。ここ数年、緊張するということがあまり無かったので、身が引き締まる思いで心地良く感じました。このコロナ禍の中、会員の皆様及び近隣ロータリークラブの多くのゲストの皆様にご来会頂き、誠にありがとうございました。

この厳しいコロナ禍の中、昨日から東京が4度目の「緊急事態宣言」に入り、千葉も「まん延防止」延長になりました。また、デルタ株のまん延も懸念されています。そんな中、当クラブのワクチン接種状況を調べさせて頂きました。間違いなく接種されただろうと、私の想像も入れての数字ですが、一回接種された方、26名、6割近く・二回接種された方、21名、4割以上でした。8月までに、二回接種される予定の方が、35名、7割5分でした。

全体の8割の方が接種されると安心だと良く言われます。このペースだと9月までに、9割の方が接種されると予想出来ます。これからの予約が若い方達なので、頑張って頂きたいと思います。

2021 - 22 年度国際ロータリーのシェカール・メータ会長の声明、メッセージについて改めて少し話したいと思います。昨年度の PETS リポートで発表した事は、RI 会長がインスピレーションを受けた言葉、ウォルトディズニーの例やサッカーのワールドカップの面白いなと思った例え話を何点か話し時間が無くなってしまいましたが、ここではテーマにそった重要だなと思われる部分の話をしたいと思います。

インド、西ベンガル州のカルカッタ・マハナガルロータリークラブ所属のシェカール・メータ会長は、RI テーマを『奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために』と発表し、「奉仕するとき、誰かの人生だけでなく自分の人生も豊かになる」「人びとの世話をし、奉仕することこそ、人生の最高の生き方」と述べ奉仕プロジェクトへの積極的な参加を会員に呼びかけています。

ロータリーでの奉仕プロジェクトへの参加を通じて自身が人間として成長したとして「ロータリーが私の心に火をつけました、自分の身の回りを超えたところに目を向け、人類全体を考えるようになりました」と言っています。
そして、ガバナーに対して測定可能・持続可能なインパクトをもたらす奉仕プロジェクトへの会員の参加意欲を引き出すように呼び掛け、各クラブが「ロータリー奉仕デー」を実施するように求めました。

それに梶原ガバナーが応えたのが、今月の第一回役員理事会で承認を頂いた、地区プロジェクト事業の一つ目がロータリー奉仕デー海岸清掃、二つ目が世界ポリオデー祈願プロジェクト、三つ目がトレインジャックプロジェクトの 3 つの事業です。少しスタートが遅れ、後手後手に廻っている感はありますが、皆様のご協力をお願い致します。

もう一つが奉仕を通じて大きなインパクトをもたらすには、ロータリーの会員基盤を広げる必要があるとして、そのためにも積極的に取り組もうとしているのが会員増強です。全ての会員が新会員を一人入会させれば、この 20 年以上 120 万人だった会員数が一年で130万人になると言います。このコロナ禍の今の世の中に逆行した方針のように感じますが、RIテーマが『奉仕しよう、みんなの人生を豊かにするために』ですが、メッセージを何回か聞き感じたことは、奉仕しようは、会員増強、みんなの人生を豊かにするためには、ロータリーに入った新会員は人生が変わり豊かになると言うことだと感じました。そして、メッセージの中で「もっと成長する」という言葉が何度も出てきます。「もっと成長する」とは会員を増やし参加者の基盤を広げる事を意味していると感じました。会員増強は、永遠のテーマなので、諦めずに北村委員長を中心に、頑張りたいと思います。皆様のご協力をよろしくお願いします。

先週の初例会では、2委員会の活動目標・活動計画が発表されました。会長方針「豊かな心を持とう!今こそ『絆』」のテーマと活動目標を各委員会それぞれに、提示させて頂きました。今こそ『絆』を目指すには、全ての委員会の活動計画を会員の皆様に理解して頂きたいので、本日より3週間で全ての委員会の活動目標・活動計画が発表されます。ご期待ください。以上で、私の挨拶とさせて頂きます。ありがとうございました。

■ 四つのテスト / 遠藤　平 会員

「言行はこれに照らしてから」
真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなの為になるかどうか

■「活動計画発表」 西川　昇 クラブ研修リーダー

昨年度と同様に今年度もクラブ研修リーダーを努めさせて頂く、西川です。
活動計画は、昨年同様
会長・幹事をはじめとする各委員会の委員長と協力しながら、クラブの未来を担うリーダーを育てるため各委員会のプログラムを企画・実践に協力することを活動方針といたします。
各委員会の運営は、いつまでも変化しない本質的なものを忘れない中にも、新しく変化を取り入れていくこと。つまり「不易流行」の実践だと思います。
クラブ研修リーダーとは、当クラブの過去・現在・未来を繋ぐ一助となる様に各委員会に助言をしていくつもりでいます。
活動計画として
1. クラブ研修リーダーは、各委員会に積極的に参加し、各委員にプログラムの意義を理解させ、各委員と共に各委員会のプログラムを企画・実践を援助する。
2. 新入会員が入会した場合は、新入会員に対し、オリエンテーションを行う。

以上、クラブ研修リーダーの活動計画を発表させて頂きました。今年度１年間、宜しくお願い致します。

■「活動計画発表」 北村悠介 会員増強・退会防止委員長

本年度の会員増強・退会防止委員会は、委員長として北村悠介、副委員長として野口アキ子会員、兼任副委員長として前野拓郎会員、委員として川﨑美嘉子会員、兼任委員として大森薫会員、川島治代会員、白井貴博会員、川城孝夫会員で構成されました。
昨年度はコロナウイルスの影響により会員増強オープン例会の実施もできず、会員の退会が例年よりも多くみられ、苦しい状況が続いております。会長からは、5 名の純増を目標にして欲しいと仰せつかっていますが、非常に難しい目標であると感じているというのが正直なところです。
今年度の会員増強オープン例会では，出来るだけ多くのゲストを招待できるよう委員会で知恵を絞りたいと考えております。現時点では 10 月開催予定となっておりますが，コロナの影響なく確実に開催できる日程としては不安もありますので，後ろ倒しにすることも含めて検討中です。
また，会員増強に成功している他クラブの取り組みを参考にしつつ，他クラブと比較した際の当クラブのメリットをアピールしていきたいと考えております。私個人としては雰囲気の良さが当クラブの一番の特性だと感じていますが，これは実際に加入していただかないと理解できないものなので，対外的に分かりやすいアピールポイントとして，女性会員が 5 名も在籍しているという点を強調し，女性会員の増強を図るということを一つの柱にしたいと思っています。
また，昨年度は，チャーターメンバーを含め，在籍期間の長い先輩会員が退会されてしまったということを非常に残念に感じております。新入会員の早期退会を防止することももちろん重要ですが，長年在籍されている会員にとって居心地のよい環境づくりを改めて行いたいと考えております。
今野会長からは，若手として柔軟な発想で取り組んでほしいと仰って貰っていますので，思いついたことは積極的に提案していきたいと考えております。1 年間どうぞよろしくお願いいたします。

■「活動計画発表」 木村龍次 プログラム委員長

本年度は、私を委員長とし、副委員長に友田直人会員　兼任委員として遠藤　平会員　野城隆憲会員　野口アキ子会員の5名体制です。副委員長及び兼任委員の方々は、当クラブの他の重要な委員会の委員長又は主要メンバーとして多忙であるため、プログラムの編成につきましては、基本的には会長・幹事と委員長との協議に委ねていただき、臨機応変かつ迅速に決定していきたいと思います。副委員長及び委員の方々には、プログラムの編成等につき問題が発生した場合に意見をいただく他その都度助言をいただくことになります。
例年であれば、会長方針の下、外部講師の招聘を含む多彩なプログラムを企画するところですが、一昨年より継続しているコロナウィルスの感染状況を考慮したプログラムを提供しなければならないと考えています。そのため、感染が落ち着くまでは、Zoom でオンライン配信ができるような卓話を中心としたプログラムを提案いたします。
納涼･忘年家族例会、新年例会、オープン例会、炉辺会談等の飲食を伴う例会の開催については、会長･幹事と協議を重ね、開催の是非、開催方法を慎重に検討したいと思います。
以上を念頭に置いた当委員会の活動計画は、次のとおりです。
1　コロナウィルスの感染状況に応じた柔軟性のあるプログラムを検討する。
2　各委員会の協力を得て、クラブフォーラム、クラブセミナーを積極的に開催する。
3　地区の特別月間に合わせ、ゲストスピーカー、米山奨学生らの卓話を企画する。
4　自粛期間中の生活について会員卓話を実施する。

これらを実現するためには、各委員会及び会員の皆様のご協力が必要不可欠となりますので、よろしくお願いいたします。

■「活動計画発表」 前田善弘 親睦活動委員長

親睦活動委員会活動計画報告を行わせていただきます。
あらためまして私今年度親睦活動委員会の委員長を拝命いたしました前田でございます。入会歴もまだ浅くロータリーの何たるかもまだ理解できてない未熟者ですが、この委員会活動を通じて学んでいきたいと思います。至らない点も多々あるとは思いますが精一杯頑張る所存でございますので皆様方よろしくお願いいたします。

さて、これより委員会メンバーを紹介させていただきます。副委員長は 3 名で、大森会員・白井会員・荘司会員です。
続きまして委員には武田会員・持田会員・伊藤信一会員・渡辺寛昭会員の 4 名に加えて、兼任委員に花光会員・前野会員・真野会員・依田会員・北村会員・高橋会員・中村会員・川崎会員・嶋田会員と私の 17 名と共同事業を行います、国際奉仕委員会のメンバーで臨んでまいります。

それでは活動方針を発表いたします。
親睦活動委員会は、会員相互及び会員家族との親睦をはかり、友情の輪を広げることを目的とする。会長方針である、豊かな心を持とう!今こそ「絆」にもとづき、会員の皆様全員で「強い絆を持った、真の仲間づくり」の一年にしてゆく為に本年度は委員会全体で以下の項目をとり入れた委員会事業を実行する。

1. 会長方針は必ずとり入れる。
2. 会員が参加しやすい企画にする。
3. 天候に左右されにくい企画にする。
4. 感染症対策や安全性を考慮した企画にする。

続きまして活動計画でございます。
まず、季節家族例会の企画開催
会長幹事の意向を十分に取り入れ、納涼家族例会（8/7）におこないます。
ただ、今回は会員のみでの納涼「絆」例会として開催する予定です。
忘年家族例会（12/18 予定）又はそれに準ずる季節家族例会の企画運営を行います。
親睦旅行・文化の集い・奥様例会の企画開催
これら、3 事業については輪番制の高雄北区・釜山鎮 RC の訪問に合わせて、国際奉仕委員会と共同にて2月24日～26日の日程で行う予定です。但し、諸般の事情にて輪番制の訪問が叶わない場合には、親睦活動委員会として 1 泊 2 日の行程で親睦旅行を企画・実施します。

ふれあいタイムの設営
会長幹事の方針のもと、例会終了後にふれあいタイムを開催します。受付担当月の受付班が集金とりまとめを行います。
続きまして委員会活動内容です。

- 例会出席者の確認並びに来賓の誘導
- 例会と事業の受付及びメールボックスの管理と整理
- 国際奉仕委員会との協力及び連携
- 姉妹三クラブ輪番受入と親睦旅行及び文化の集いとのタイアップ
- 納涼家族例会と忘年家族例会の企画及び実施
- ふれあいタイムの企画及び実施
- 記念日祝い品並びに誕生祝い品の検討及び手配
- フェローシップ関係等のセミナーへの出席
- クラブ内外の親睦及び各委員会との連携
- 誕生日祝い品ならびに記念日祝い品の検討と手配
- クラブ管理運営ならびにフェローシップ関係セミナーの出席及び各委員会との連携などを行っていきます。

以上が活動方針計画の内容でございます。

冒頭でもお話ししましたが、未熟な委員長ゆえ、スタートから様々なことでバタバタしております。コロナの影響もあり、事業の方向性も定めにくい中、委員会の皆さんにできる限り負担のかからないように、無難でそつなく委員会を運営していければよいだろうと思っておりましたが、大森会員をはじめとする副委員長方、委員会のメンバー方らの熱意などから、形だけの事業をやろうとしていたことに気付くことができました。親睦・絆を深めることを目的とした事業をやるにはまず、委員会メンバーの親睦・絆を深めていかなければいけないと思います。
先日、委員会とは別に現状を打破するための打ち合わせを事務局の森川さんにも協力していただき Zoom 併用で行いました。

3 人でも 4 人でもとの思いで呼びかけましたところ、大変多数の参加を頂きました。その中で委員の中からは積極的に先輩会員がたと接したいという頼もしい意見や、委員会を成功できるようにと丁寧な企画案を提案してくださった大森会員などから大変刺激を受けました。
ですので私も遠慮せず委員会のメンバーに協力をお願いし、皆さんの熱意に負けないように頑張って行く所存でございます。

そしてなによりみんなで楽しみながらやりたいと思います。

■ **お客様**
・川﨑鉄男様（千葉 RC）

■ **花束贈呈　川﨑鉄男様より今野会長へ**
今年、還暦を迎える今野会長へ、深紅のバラをセレクトしました。
会長就任、おめでとうございます。

■ **幹事報告**
なし

■ **委員会報告**
なし

■ **行動計画**
一世紀以上前、私たちは、人と人とのつながりを礎とする奉仕のリーダーシップという新しいモデルの先駆けとなりました。今日、このつながりは、世界に広がるネットワークとなって文化間、言語間、世代間、地域間に橋を渡し、より良い世界のビジョンを分かち合っています。私たちは行動人として、このビジョンの実現には計画が必要であることを知っています。
2024 年までのロータリーの行動計画は、「より大きなインパクトをもたらす」、「参加者の基盤を広げる」、「参加者の積極的なかかわりを促す」、「適応力を高める」ことです。

ニコニコ BOX

・山本…今野丸の船出を祝して!
・吉野…良いことがありました。
・野口正夫…又、又、又、又、楽しむ所がなくなりましたネ
・今野…「活動計画発表」西川研修リーダー、北村会員増強・退会防止委員長、木村プログラム委員長、前田親睦活動委員長、ありがとうございました。一年間、よろしくお願い致します。
・木村…プログラム委員長として、頑張りたいと思います。皆様のご協力を宜しくお願い致します。
・北村…誕生日プレゼント、サンキュー（39）です。(39 歳になりました)
・前田…絆アトラクションへのご協力お願いします!
・小松…今野会長、本橋幹事、不慣れな SAA ですが一年間よろしくお願いします

CHIBA CITY 100th ANNIVERSARY
百の歴史を、千の未来へ

千葉西ロータリークラブ	総数	本日の出欠席	出席	前々回の修正	メーキャップ	本日の出席率	ニコニコBOX	本日の合計	次週プログラム
	47 名		37 名		0 名	82.22 %		31,000 円	
	対象者		欠席		欠席	前々回の出席率		本年度累計	
	45 名		8 名		0 名	100.00 %		185,000 円	

■ 次週プログラム
7月20日（火）活動計画発表
渡邉岳仁 クラブ奉仕委員長
桜井隆宏 クラブ広報･ロータリー情報委員長
前野拓郎 職業奉仕委員長
野城隆憲 社会奉仕委員長
12:30点鐘 千葉スカイウインドウズ 東天紅

クラブ広報･ロータリー情報委員会 【委員長】桜井隆宏 【副委員長】海寶勘一 *高橋健一郎 【委員】嶋田 悠 *野城隆憲 *北村悠介 *中村武弘 *川﨑美嘉子 *須藤伸明

※ 千葉西ロータリークラブ WEEKLY COMMUNICATIONは SNSやWebに掲載されます